

# 市議会議員あいざき佐和子の活動ニュース vol.37 ITAMI大好き! 2013年9月

## こんなセミナー行きました!

市政に活かすべく、普段から様々なセミナーに足を運んでいます。しかし考えてみれば、この「ITAMI大好き!」でセミナー報告はあまりしておりません。そこで今回は参加したセミナーの報告をすることにしました。



### ■「自治体から日本を変える!」～3市長の熱意～

8月25日(日)、尼崎市で行われた「自治体から日本を変える! ～関西若手改革派3市長と会場参加型ディスカッション～」に参加しました。

“3人の若手市長を招いて話を聞くとともに、地方ができることを皆でディスカッションしよう”という趣旨。

主催は「プロジェクトK(新しい霞ヶ関を創る若手の会)」。意欲あふれる霞ヶ関の若手官僚たちが中心になって諸活動を展開している団体です。

まずは3人の若手市長によるパネルディスカッション。

兵庫県尼崎市市長 稲村和美氏(40)

大阪府箕面市長 倉田哲郎氏(39)

奈良県生駒市長 山下真氏(45)

(写真左より)



3市長とも全くキャラクターが違います。しかし、**知性と情熱の双方で未来型の社会を築こうとする姿勢**は共通していると感じました。

地方自治にも改革が求められています。変えていくべき点、新しく始めるべき点は、多く存在します。

しかし、むやみやたらに改革すればよいというものではありません。特に基礎自治体の改革は住民の生活に直結し大きな影響を及ぼすため、**「大胆かつ慎重」な姿勢が必要だ**と思っています。

その観点において、この3市長は**「地に足のついた改革」「大胆かつ慎重な改革」**が出来ていると感じました。

個人的には「各市の子育て施策」にも興味あり。

箕面市も生駒市も、都心へのアクセスが便利でかつ自然もあるベッドタウンであり、**「子育てしやすい街」とPRしている**とのこと。

生駒は、全ての公立幼稚園で3年保育と預かり保育を実施中・通園バスもあり。

箕面は、預かり保育実施中の私立幼稚園に通う世帯に多額の補助あり。

ハッキリ言って、生駒も箕面もすごいです。

伊丹も同様の条件下であり、私は**「子育てしやすい街」に力を入れたい**と思っています。うちもこれくらいの大胆に取り組んでいきたい。

そのあとは、グループに分かれてディスカッション。私のグループは、倉田市長はじめ、市職員・官僚・民間企業・議員など。「より良くし変えていきたい」との想いを抱く人ばかりで、充実かつ気持ちのよいディスカッションでした。

山下市長のある言葉が、今も印象に残っています。**「“地方から国を変える”のは、同時に地方がリスクと責任をともなうという事。腹をくくらねばならない」**。

実は、国がすべて決めてくれて、地方はそれに従うだけの方が“ラク”かもしれません。しかしそれでは立ち行かないのが今の日本。国も地方も、責任を持ち腹をくくって変えていかねばなりません。

私も頑張らねばと、改めて強く感じたセミナーでした。